

連休明けまで感染回避の徹底を

- かかりつけ医等が休診となり、抗原検査数が少ない可能性
- みかけ上、日々の陽性確認数（特に新規）が少なくなることも
- 感染が見えにくくなっただけで、収束したわけではありません。
油断せず、連休はもちろん対策期間中は外出自粛等の徹底を。

外出を避け、受診相談センターへ

- 発熱だけでなく、風邪症状など体調不良を感じたら、外出を避け、人との接触を極力控えてください。症状があっても出勤や地域活動、スポーツ、会食などで感染を広げた事例が多数確認されています。
- かかりつけ医等がお休みの場合、すぐに受診相談センターへご連絡を。

0 8 9 - 9 0 9 - 3 4 8 3
(県内共通・24時間対応)